

2013年3月

森永乳業の育児ニュース『エンゼル 110 番レポート第 69 号』

「名づけ」

—————100人のお母さんに聞きました—————

森永乳業は、時代とともに変わりつつある母親像の理解に役立つことを願い、1993年4月から「エンゼル 110 番レポート」を発行しております。この「エンゼル 110 番レポート」は、育児相談窓口「エンゼル 110 番」*への相談内容から、毎回育児に関する傾向についてまとめています。

毎年、生命保険会社からその年に生まれた赤ちゃんの名前ランキングが発表され、その年の人気のある名前や文字の傾向がわかります。そこで、エンゼル 110 番では、赤ちゃんの名前を、いつ、誰が、どのように命名したかについて、エンゼル 110 番を利用するママたち 100 人にアンケートを実施しました。

【主なアンケート結果】

- 名前を決めた時期は、「妊娠中」が 7 割弱を占めていた。
- 名前を決めたのは「夫婦二人でつけた」が 6 割を占め、「夫がつけた」「妻がつけた」の順になった。
- 名前の由来では、「音からつけた」「字画からつけた」「願いをこめた」「好きな文字からつけた」「両親の名前から取り入れた」の順になった。
- 名前をつけるとき、「本・雑誌を参考にした」は 62 人、「インターネットを参考にした」は 32 人であった。

* エンゼル 110 番とは…

1970 年代は、核家族が急増し、育児環境が大きく変化した高度成長期でした。その社会状況を背景に「子育て奮闘中のお母さんたちのお役に立ちたい」という思いから、1975 年 5 月に、無料の育児相談窓口『エンゼル 110 番』を開設しました。今年 5 月で 38 周年を迎える受けた電話相談は約 87 万件(2013 年 2 月時点)にのぼります。相談内容は、「何をどれだけ食べさせれば良いか」といった“食生活”や「子どもを育てる自信がない」など“相談者自身”に関してなど多岐に渡りますが、不安・悩み・疑問を抱えた方たちの話を聴き、一緒に考えることで育児の不安を取り除くことを基本姿勢としています。

◇エンゼル 110 番 電話相談運営概要◇

相談対象 妊娠中～小学校就学前まで
相談員数 17 名(保健師、管理栄養士、心理相談員 等)
ホームページ <http://www.angel110.jp/>

本件・バックナンバーに関するお問い合わせ先

<報道関係者からのお問い合わせ窓口>

森永乳業 広報部 高橋

TEL03-3798-0126

<お客さまからのお問い合わせ窓口>

妊娠・育児相談「森永乳業エンゼル 110 番」 TEL 東京 03-3405-0110、

大阪 06-6356-0110

月～土曜日（日曜、祝日除く）、10～14 時

エンゼル 110 番ホームページ <http://www.angel110.jp/>

今回のテーマ「名づけ」

—100人のママに聞きました—

7割弱が妊娠中に名前を決めていた

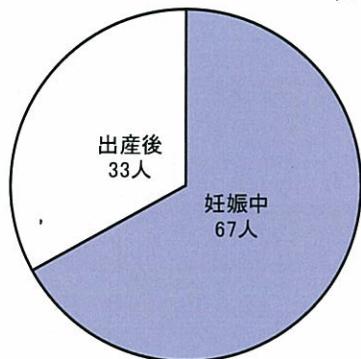
「名前は、いつ決めましたか？」の質問をしたところ、「妊娠中」が67人、「出産後」が33人という結果でした。(図1)

「妊娠中」では、「性別がわかつてから」が多く、妊娠6カ月以降が53人でした。中には、気の早い妊娠前の方も1人いましたが、性別が判明後、じっくり時間をかけて決めているようです。

「出産後」でも、まったく白紙状態から決めた人は少なく、「候補をいくつか用意しておいて、顔を見て決めた」(6人)、「字は、一つ決めておいた」、「呼び方を先に決めておいて、出産後漢字だけ決めた」など、妊娠中に準備をしておき出産後に最終決定した人がほとんどでした。出産後は、ママが入院中や里帰り中であったり、お誕生から14日以内に出生届の提出期限があったりと忙しく、妊娠中のほうがゆっくり考えられるのでしょうか。

図1. 名前はいつ決めましたか？

(N=100人)

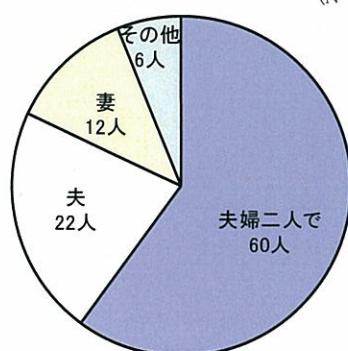


6割が「夫婦二人」でつけた

「どなたが名前をつけましたか？」の質問では、「夫婦二人で」(60人)、夫(22人)、妻(12人)、「その他」(6人)と続きました。(図2)

図2. どなたがつけましたか？

(N=100人)



「名前は両親からの最初のプレゼント」というように、「パパが音を、ママが漢字を分担した」「男の子はパパが、女の子はママが名前を決めると約束した」など、夫婦での共同作業の様子が伺えます。

そして、名前をつけるときは、「主導権を夫が握った」という人が意外と多く、「なかなか赤ちゃんを授からなかったので、夫が大喜びで決めた」とパパの喜びぶりが伝わってきました。

その他では「祖父母」「恩師」「会社の会長」などがあり、「夫婦二人で決めた名前を反対されて家族会議で決めた」というようなケースもありました。

名前の由来、両親の熱き思いがいっぱい

このアンケートのメインテーマである「名前をどのようにしてつけましたか？」の質問に対しては、たくさんの方の声をいただきました。(図3)

最も多かったのが「音からつけた」で、45人でした。「響きがよかったです」「呼びやすい」「苗字とのバランスがよい」「女の子らしい」などが理由あげられています。

次が「字画からつけた」で、41人でした。「漢字を考える前に画数にこだわった」「上の子と同じ画数にした」「音から決めて画数のよい漢字にした」といった声がありました。

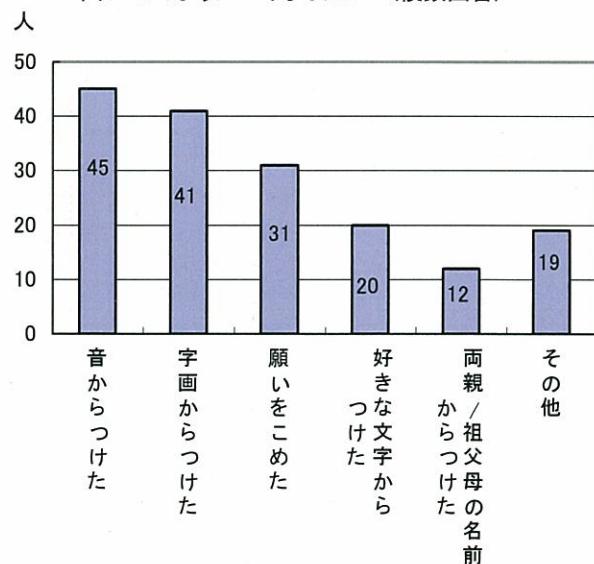
そして「願いをこめた」は31人でしたが、わが子の将来を思うご両親の熱き思いが語られました。(HOT VOICE 参照) 中には、ジャマイカ語、ドイツ語、ハワイ語から取ったという国際派もいました。

「好きな文字からつけた」は20人で、「両親の好きな漢字を一文字ずつつけた」、「ランキングでも人気の字(翔、結、陽、優、凛)を使いたかった」などがあげされました。

「両親の名前を取り入れた」は12人で、「ママやパパの名前の一文字を取り入れた」「夫の家族が代々貴の字を使う決まりがある」という伝統を守る意見もありました。

「その他」は19人で、「辰年なので辰の字を入れた」「テレビの登場人物から取った」「ネット検索で同姓同名が一番少ないパターンにした」などがありました。

図3. どのようにつけましたか?(複数回答)



【HOT VOICE】

- ・大地に根をはり、先を見すえて生きてほしいと古今和歌集から取りました。
(遥之 はるゆきくん)
- ・苗字とのバランスで呼びやすい名前にしました。
(彩恵 さえちゃん)
- ・音から字を探しましたが、ママが幼稚園に勤めていたときに見かけなかった、ありふれていない字にしました。
(怜也 りょうやくん)
- ・サイクリングが好きで、自然の中で強く咲くようにとつけました。
(野花 のかちゃん)
- ・家がお寺で、震災後に子どもが生まれたので、たくさんの人の為になって欲しいです。
(大乗 だいじょうくん)
- ・パパが長渕剛の大ファンで、歌詞の中の「えいじ」からとりました。
(栄治 えいじくん)
- ・パパが妊娠中に、突然「みらい」と呼びかけ決まりました。
(未来 みらいちゃん)
- ・夫婦とも音楽をやっていて、音のつく名前にしたかったのです。
(拓音 たくとくん)
- ・今の子どもは、変わった読み方が多いので、あえて古風な名前にしました。
(雅 みやびちゃん)
- ・パパ、ママが5個ずつ候補を出し、あみだくじで計6個にしぶり、産後赤ちゃんにサイコロを握らせて決まりました。
(俊太郎 しゅんたろうくん)
- ・音の響きがよく、妊娠2ヶ月で決めたので、男女両方使える名前を選びました。
(葵 あおいちゃん)

本や雑誌、インターネットなど、重複して参考にしている人が多かった

最後に「名前を考えるときに参考にしたものはありますか?」と質問したところ、一番多かったのは「本や雑誌」が62人でした。名づけ辞典や字画の本、雑誌の付録と多種類あげられていて、なかには3冊も本を購入した人がいました。

次に多かったのは「インターネット」で、32人でした。「名づけランキング」「名前をいれて運勢を見るサイト」「画数判断ができる無料サイト」などがあげられました。今後、スマートホンの普及で、さらに利用できるサイトが増えると思われます。

「家族、親族、知人の意見」は11人でしたが、本やインターネットとの重複利用がほとんどで、まわりの意見は参考程度で、決定権は両親にあるようでした。

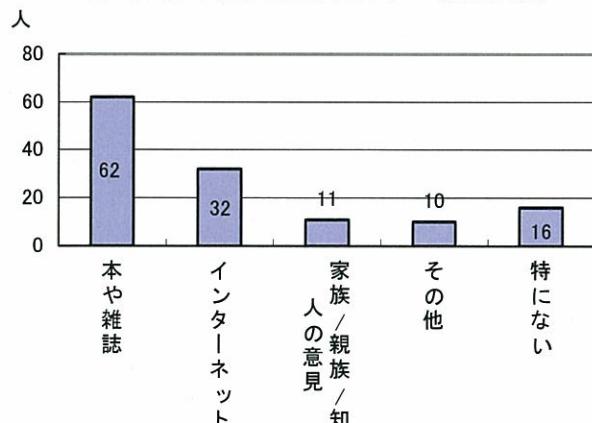
「その他」は10人で、「神社の姓名

判断」が4人で、「古今和歌集」という画題に富んだ回答もありました。

本、インターネット、家族、その他と、重複して参考にしていた人は21人で、オンリーワンの名前を決めるまでの努力が感じられます。

逆に「字画にとらわれるので、一切参考にしなかった」という意見をはじめ、参考にしたものは「特にない」が16人いました。(図4)

図4.参考にしたものはありますか?(複数回答)



まとめ

名前の由来ではほんの一部をご紹介しましたが、アンケートのお願いをすると、ほとんどのママが快くたくさん話をしてくださいました。

ママたちの熱い語り口から、どの名前にもご両親の愛情や期待が込められていると、実感しました。また、以前は見られなかつたいろいろな名前が増える中、字画などの姓名判断も今に引き継がれています。情報源も本や雑誌と共に、インターネット検索を利用し、上手に両方使っている人も増えてきました。時代がうつり、世相が変わっても「名前が両親からの最初のプレゼント」であることには、やはり変わりがないようです。

調査の概要

- 対象： 「エンゼル 110 番」に電話をいただいた子育ての中のママ 100 人
- 調査方法： 電話による聞き取り調査
- 調査期間： 平成 24 年 12 月 21 日～平成 25 年 1 月 26 日
- 対象者の属性：
 - 「母親の年齢」 20 代…21 人、30 代…70 人、40 代…8 人、
不明…1 人
 - 「子どもの年齢」 6 カ月未満…38 人、1 歳未満…41 人、
2 歳未満…14 人、2 歳以上…7 人
 - 「属性」 第 1 子…91 人、第 2 子…9 人
 - 「性別」 男…50 人、女…50 人